

『日本語学論集』第二号 正誤表

頁	行	誤	正
36	上5	角田（一九八四・三、八五・九） 〈20行目の後に挿入〉	角田（一九八四・三、八五・九、 九一・四、二〇〇五・八） 角田 太作（一九九一・四）『世 界の言語と日本語―言語類型論か ら見た日本語―』くろしお出版
70	上20	〈6行目の後に挿入〉	角田 太作（二〇〇五・八）「他 動性の研究の歴史と今後の期待」 『月刊言語』第三十四卷第八号
70	下6	〈6行目の後に挿入〉	角田 太作（二〇〇五・八）「他 動性の研究の歴史と今後の期待」 『月刊言語』第三十四卷第八号
130 (1)	14	「名詞1 ハ 名詞2」ガ 名詞 3」ダ」、つまり「XハZガYダ」	「名詞1 ハ 名詞3」ガ 名詞 2」ダ」、つまり「XハZガYダ」